

# クローバーエース株式会社

## 2025年度 環境活動レポート

(対象期間：2025年4月1日～2026年3月31日)



発行日 2026年 6月29日

改定日 2026年 7月10日

## 目 次

---

|                                          |        |
|------------------------------------------|--------|
| 1．組織の概要と認証・登録範囲                          | ．．．．1  |
| 2．環境経営方針                                 | ．．．．2  |
| 3．E A 2 1 実施体制                           | ．．．．3  |
| 4．過去3年の環境負荷の実績                           | ．．．．4  |
| 5．環境目標                                   | ．．．．4  |
| 6．環境活動計画                                 | ．．．．5  |
| 7．対象期間における環境活動計画の取組結果とその評価               | ．．．．6  |
| 8．次年度（2026年度）の主な取組内容                     | ．．．．10 |
| 9．環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに<br>違反、訴訟等の有無 | ．．．．11 |
| 10．代表者による全体の評価と見直し結果                     | ．．．．12 |

## 1. 組織の概要と認証・登録範囲

### (1) 事業者名及び代表者名

クローバーエース株式会社  
代表取締役 安江 好己

### (2) 所在地

岐阜県本巣市政田1550番地

### (3) 沿革

(対象期間：2025年4月1日～2026年3月31日)

1993年7月 岐阜市曾我屋1653番地にて有限会社村木電工舎設立  
1995年4月 株式会社ムラキデンキに組織変更  
1996年10月 本巣郡北方町柱本3丁目66番地に本社を移転  
2000年2月 持株会社として株式会社ムラキプランニングを設立  
2000年2月 特定労働者派遣事業届出  
2006年8月 システム課 新設  
2008年10月 制御盤製作室を新築  
2012年7月 エコアクション21取得  
2016年4月 シーキューブグループに参画  
シーキューブ株式会社の子会社となる  
2019年5月 クローバーエース株式会社に社名変更  
2022年6月 現在の所在地に本社を移転

### (4) 資本金 3,000万円

### (5) 事業規模 2025年度売上高 1,518百万円 工事件数 1,074件 役員3名 従業員39名(2025年度末)

### (6) 面積 敷地5,641㎡ 事務所床751.32㎡ 倉庫床743.61㎡

### (7) 建設業許可

岐阜県知事許可 特-8 第100460号 電気工事業  
岐阜県知事許可 般-8 第100460号 機械器具設置工事業

### (8) 事業活動の内容

- ① 電気工事業
- ② 自動制御装置の企画、設計、製作
- ③ 操作盤、制御盤等の電設盤類の設計及び製作

### (9) 連絡先

- ① 会社ホームページ <http://cloverace.co.jp/>
- ② 環境保全関係の責任者及び担当者  
責任者 経営企画本部長 梅村 昌則  
担当者 経営企画本部 企画営業部 企画営業課長 柴田 恵子
- ③ 連絡先 TEL 058-323-5601 FAX 058-323-5602

### (10) 事業年度 2025年度(2025年4月1日～2026年3月31日)

発行日 2026年 6月29日  
改定日 2026年 7月10日

### (12) 認証登録範囲 全組織・全活動

### (13) 環境活動レポート 次回発行予定日 2027年7月

## 2. 環境経営方針

# 環境経営方針

### 《基本理念》

当社は、電気工事及び電気通信工事の事業活動において、環境保全活動を推進し、社会貢献と人々の幸せを実現します。

### 《方 針》

1. 事業活動において、効率化・省資源・省エネルギーを推進し、環境に配慮します。
2. 日常的なエコ運転により、燃料使用量の削減を行います。
3. 節水に努め、適正な使用量を維持します。
4. 事業所・現場より発生する産業廃棄物を適正に処理します。
5. 環境関連法規・条例・その他の規則を遵守します。
6. 行政機関や地域社会の環境保全施策に協力し、積極的に参加することにより社会貢献を行います。
7. エコアクション21に全従業員が積極的に参加し、継続的改善を行います。
8. この環境経営方針を全従業員に周知すると共に、環境活動レポート等で公表します。

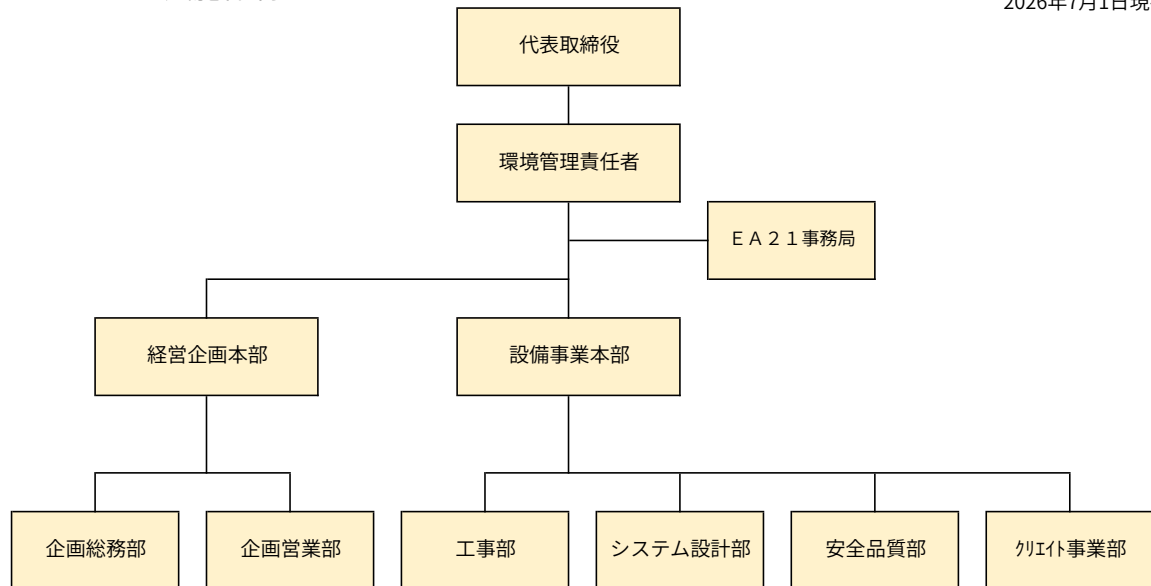
制定日：2011年11月 4日

改定日：2026年 7月10日

クローバーエース株式会社  
代表取締役 安江 好己

### 3. E A 2 1 実施体制

2026年7月1日現在



役割、責任及び権限一覧

| 担 当              | 内 容                                                                |
|------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 代表取締役            | ①環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ。                                   |
|                  | ②環境経営システムの構築・運用・管理に必要な資源を用意する。<br>(資源には、人材、設備、費用、時間、専門的な技能、技術を含む。) |
|                  | ③環境管理責任者を任命する。                                                     |
|                  | ④環境経営方針の策定・見直し及び従業員への周知を行う。                                        |
|                  | ⑤代表者による全体の評価と見直しを実施する。                                             |
| 環境管理<br>責 任 者    | ①環境経営システムを構築し、実施し、管理する。                                            |
|                  | ②作成された環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し承認する。                                   |
|                  | ③法規制等の遵守状況をチェックする。                                                 |
|                  | ④環境経営方針、自己チェック等に基づき環境目標を設定し、作成された環境活動計画を確認し承認する。                   |
|                  | ⑤環境活動の取組状況を確認し、環境目標の達成状況を評価する。                                     |
|                  | ⑥問題点の是正、予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行う。                                |
|                  | ⑦環境活動の取組結果を代表者へ報告する。                                               |
|                  | ⑧ E A 2 1 に関する運用管理の体制を構築し、各責任者を任命する。                               |
| 各本部長             | ①代表取締役の意思決定のサポートを行う。                                               |
|                  | ②各部門における環境経営方針の周知を行う。                                              |
|                  | ③各部門の従業員に対する教育訓練を実施する。                                             |
|                  | ④各部門の問題点の発見・是正・予防処置の実施を行う。                                         |
| 各部長              | ①自部門の環境目標及び環境活動計画の実施と E A 2 1 事務局への達成状況を報告する。                      |
|                  | ②部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施を行う。                                          |
| E A 2 1<br>事 務 局 | ①環境経営システム運営のすべての事務を行う。                                             |
|                  | ②環境への負荷及び取組の自己チェックを作成し、環境管理責任者へ報告する。                               |
|                  | ③「環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況チェックリスト」を作成し、環境管理責任者へ報告する。                    |
|                  | ④環境活動計画及び運用手順書を作成し、実施達成状況を集計し、環境管理責任者へ報告する。                        |
|                  | ⑤文書及び記録を管理保管する。                                                    |
|                  | ⑥外部コミュニケーションの窓口となる。                                                |
|                  | ⑦内部コミュニケーションを運営管理する。                                               |
|                  | ⑧従業員に対する教育訓練を実施する。                                                 |
|                  | ⑨特定された緊急事態に対する項目の手順書作成、テスト・訓練・記録を行う。                               |
| 全従業員             | ①環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚する。                                      |
|                  | ②決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加をする。                                    |

#### 4. 過去3年の環境負荷の実績

|           | 単位                 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|-----------|--------------------|--------|--------|--------|
| 二酸化炭素の排出量 | kg-CO <sub>2</sub> | 56,395 | 55,785 | 39,941 |
| 産業廃棄物の排出量 | t                  | 45.5   | 32.0   | 31.2   |
| 水の使用量     | m <sup>3</sup>     | 324    | 368    | 407    |
| 化学物質の使用量  | kg                 | 1.5    | 4.43   | 2.58   |

※産業廃棄物は廃プラスチックの数値に限る。

#### 5. 環境目標

このレポートの対象期間（2025年4月～2026年3月）の目標は、2024年度の実績値を基準にして設定しています。

|                                           |                                 |        | 本 年 度              |          | 中期目標   |        |        |
|-------------------------------------------|---------------------------------|--------|--------------------|----------|--------|--------|--------|
| 項目                                        |                                 |        | 単位                 | 基準値      | 2025年度 | 2026年度 | 2027年度 |
|                                           |                                 |        |                    | (2024年度) | 目 標    | 目 標    | 目 標    |
| 二<br>酸<br>化<br>炭<br>素<br>排<br>出<br>削<br>減 | 電<br>気<br>使<br>用<br>量<br>削<br>減 | 本<br>社 | %                  | —        | -0.5%  | -1.0%  | -1.5%  |
|                                           |                                 |        | kWh                | 42,162   | 41,915 | 41,705 | 41,494 |
|                                           |                                 |        | kg-CO <sub>2</sub> | 0        | 0      | 0      | 0      |
|                                           |                                 | 現<br>場 | %                  | —        | -0.5%  | -1.0%  | -0.015 |
|                                           |                                 |        | kWh                | 2,761    | 2,747  | 2,733  | 2,720  |
|                                           |                                 |        | kg-CO <sub>2</sub> | 1,129    | 1,123  | 1,123  | 1,118  |
|                                           | 燃費の向上                           |        | 燃費                 | —        | 0.5%向上 | 1%向上   | 1.5%向上 |
|                                           | ガソリン<br>共通車両                    |        | km/L               | 17.98    | 18.07  | 18.16  | 18.25  |
|                                           | ガソリン<br>現場車両                    |        | km/L               | 10.57    | 10.63  | 10.68  | 10.73  |
|                                           | 軽 油<br>現場車両                     |        | km/L               | 6.63     | 6.66   | 6.70   | 6.73   |
|                                           | ガソリン<br>CO2排出量                  |        | kg-CO <sub>2</sub> | 14,140   | 14,069 | 13,999 | 13,928 |
|                                           | 軽 油<br>CO2排出量                   |        | kg-CO <sub>2</sub> | 19,325   | 19,228 | 19,132 | 19,035 |
|                                           | 燃 料<br>CO2排出量                   |        | kg-CO <sub>2</sub> | 33,465   | 33,298 | 33,130 | 32,963 |
|                                           | CO2排出量<br>合算                    |        | kg-CO <sub>3</sub> | 34,594   | 34,421 | 34,248 | 34,075 |
|                                           | 産業廃棄物の削減                        |        |                    | %        | —      | -3.5%  | -4.0%  |
| 廃棄1k gの売上<br>(k g/円)                      |                                 |        |                    | 36,000   | 37,305 | 37,500 | 37,696 |
| 一般廃棄物の削減                                  |                                 |        | %                  | —        | -3.5%  | -4.0%  | -4.5%  |
|                                           |                                 |        | kg                 | 427.2    | 412    | 410    | 408    |
| 水使用量の削減                                   |                                 |        | %                  | —        | -0.5%  | -1.0%  | -1.50% |
|                                           |                                 |        | m <sup>3</sup>     | 407      | 405    | 403    | 401    |
| 地域環境保全                                    |                                 |        | 回                  | —        | 2      | 2      | 2      |
| 省エネ・省資源推進                                 |                                 |        | 提案件数               | —        | 50     | 50     | 50     |
|                                           |                                 |        | 導入件数               | —        | 30     | 30     | 30     |

①購入電力の排出係数は、0.411kg-CO<sub>2</sub>/kWh(現場電気)、0.0kg-CO<sub>2</sub>/kWh(本社電気)とします。(2025年度中部電力ミライズ調整後係数)

②令和7年度事業者別排出係数等一覧より中部電力ミライズ(株)の調整後排出係数を参照しました。

③燃料における二酸化炭素排出削減目標は、各車両の平均燃費データから算出しました。

④廃棄物排出量は、事務所・現場からの廃棄物に対しての総排出量としました。

⑤産業産業廃棄物は、売上に対する排出量の基準値を算出し、目標設定しました。

⑥水使用量は、事務所棟、倉庫棟、及び駐車場を対象とします。

⑦上記の目標のほか、作業現場の環境及び品質安全向上ために5S活動（整理、整頓、清潔、清掃、躰）に取り組めます。

⑧化学物質の使用量は、使用状況を記録し管理を徹底します。

※目標とは別に社内において、毎週金曜に5S活動を実施しています。

## 6. 環境活動計画

| 項 目            |                        | 活 動 計 画 の 内 容                              | 担 当        |
|----------------|------------------------|--------------------------------------------|------------|
| 二酸化炭素<br>排出量削減 | 電気使用量の<br>削減           | ①昼休み、退出時の消灯                                | 従業員等<br>全員 |
|                |                        | ②エアコンフィルターの定期清掃                            |            |
|                |                        | ③エアコンの温度管理・扇風機の活用                          |            |
|                |                        | ④休日前のパソコン・プリンターのＯＦＦ                        |            |
|                |                        | ⑤太陽光発電の効果的運用                               |            |
|                |                        | ⑥バッテリー等充電完了後放置せず、こまめな抜差し                   |            |
|                |                        | ⑦社内照明のＬＥＤ化                                 |            |
|                |                        | ⑧蓄電池の有効活用と使用時間の適正化                         |            |
|                |                        | ⑨デマンド監視による急激な使用量増加の抑制                      |            |
|                | 燃料の削減                  | ①タイヤ空気圧チェックを定期実施                           |            |
|                |                        | ②過積載をせず、荷台に余計な荷物は載せない                      |            |
|                |                        | ③エコドライブの励行                                 |            |
|                |                        | ④給油・距離の計測による運転実態の記録                        |            |
|                |                        | ⑤定期的メンテナンスの実施と記録                           |            |
|                |                        | ⑥低燃費車の導入                                   |            |
| 産業廃棄物の<br>削減   | 産業廃棄物                  | ①分別作業を徹底し、廃プラスチック量を減らす                     |            |
|                |                        | ②分別作業を徹底し、金属などの再資源化を推進する                   |            |
|                |                        | ③作業ミス等をなくし、廃棄原材料を無くす                       |            |
|                |                        | ④資材納品・購入時の梱包物の削減                           |            |
|                |                        | ⑤資材の過剰発注をなくす                               |            |
|                | 一般廃棄物                  | ①地域廃品回収などを利用したりサイクル活動への参加                  |            |
|                |                        | ②ゴミ自体の発生を抑制する意識向上                          |            |
|                |                        | ③コピー用紙の再利用                                 |            |
|                |                        | ④印刷物の縮小やＮアップ印刷を利用した枚数の削減                   |            |
|                |                        | ⑤不要用紙のリサイクル推進                              |            |
| 水使用量削減         | ①節水に向けた周知              |                                            |            |
|                | ②手洗い場の流水量の調整           |                                            |            |
|                | ③洗面台の自動栓の導入と流水量の調整     |                                            |            |
|                | ④散水ホースの垂れ流し防止          |                                            |            |
|                | ⑤雨水利用の検討               |                                            |            |
| 環境保全活動         | ①社屋周辺道路の清掃活動のを年2回以上の実施 |                                            |            |
|                | ②５Ｓ活動における整理整頓と環境美化     |                                            |            |
|                | ③自治体主体の保全活動に協力する       |                                            |            |
| 緊急事態対応訓練       |                        | ①災害・火災対応訓練を一回以上行う<br>②緊急事態マニュアルの制定とガイドの配布  | 企画総務部      |
| 環境関連法令の遵守評価    |                        | ①法令の確認と変更届出の提出                             |            |
| 化学物質の管理        |                        | ①化学物質を適正に保管・使用量把握とＳＤＳの取得                   | 従業員等全員     |
| 環境教育           | 一般従業員                  | ①環境経営方針・目標・活動計画の周知                         | 企画営業部      |
|                | 幹部職員                   | ①環境目標・環境活動進捗状況確認、評価、チェック                   |            |
| 省エネ・省資源の推進     |                        | ①省エネ・省資源につながる提案を行う<br>②省エネ・省資源につながる工事を受注する | 従業員等全員     |

## 7. 対象期間における環境活動計画の取組結果とその評価

○は達成、×は未達成、△は取組内容により判断

| 項 目                                                                                                                                                                                       |                   |                             | 単 位                | 目 標                | 実 績              | 取組の評価  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-----------------------------|--------------------|--------------------|------------------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 二酸化炭素排出量削減<br><br>  | 電気使用量の削減          |                             | %                  | 基準値▲0.5%           | ▲2.0%            | ○      | 本社の電気使用量実績は目標を達成し、一定の取組みの成果が出ています。本社以外の現場事務所の電気使用量は、若干ですが目標未達成でした。現場事務所の電気使用量は、工事期間及び施工人数により変動します。本社におけるCO2排出量は、エコ電気購入により排出ゼロであり、現場事務所を含めたCO2総排出量は極めて少ないと言えます。                                                                                                                                           |
|                                                                                                                                                                                           |                   |                             | kWh                | 44,663             | 43,785           |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                           |                   |                             | %                  | 基準値▲0.5%           | 14.2%            | ×      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                           |                   |                             | Kg-CO <sub>2</sub> | 1,123              | 1,289            |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                           | 燃費の向上<br>(ガソリン)   | 共通車両<br>(燃費)                | %                  | 基準値+0.5%           | 4.6%             | ○      | 6月より現場への移動用ガソリン車両（タウンエース）を軽油車両（ハイエース）に入替し、9月からは共通車両のHVガソリン車（ハリアー）を、同様のHVガソリン車（クラウン）へ入替しました。ガソリン車燃費が向上した要因は、低燃費車両への入替を行ったことと、高燃費車両2台を低燃費の軽油車両へ入れ替えたことによります。軽油車両においては、新規車両の2台配備及び数年前に配備した車両が多い為、燃費が向上しましたが、新規車両2台を増加したことにより、CO <sub>2</sub> の総排出量は増加しました。走行距離の固定化及び一定の経過年数で車両を入替していますので、全体の燃費は向上傾向となっています。 |
|                                                                                                                                                                                           |                   |                             | km/L               | 18.07              | 18.91            |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                           |                   | 工事車両<br>(燃費)                | %                  | 基準値+0.5%           | 22.3%            | ○      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                           |                   |                             | km/L               | 10.63              | 13.00            |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                           |                   | ガソリン車<br>(CO <sub>2</sub> ) | %                  | 基準値▲0.5%           | ▲38.4%           | ○      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                           |                   |                             | Kg-CO <sub>2</sub> | 14,070             | 8,669            |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                           | 燃費の向上<br>(軽油)     | 工事車両<br>(燃費)                | km                 | +0.5%              | 20.5%            | ○      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                           |                   |                             | km/L               | 6.66               | 8.03             |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                           |                   | 軽油車<br>(CO <sub>2</sub> )   | %                  | 基準値▲0.5%           | 21.4%            | ×      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                           |                   |                             | Kg-CO <sub>2</sub> | 19,228             | 23,346           |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                           | 合計CO <sub>2</sub> |                             |                    | Kg-CO <sub>2</sub> | 34,421           | 33,303 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 廃棄物削減<br><br>       |                   | 基準値<br>売上36,000円<br>/1kg    | %                  | 基準値▲3.5%           | ▲32.0%           | ○      | 当社は下請工事が多く、廃棄物の現場処分が増加している点や、配管等の樹脂材料の廃棄が減少している点により廃棄物総量が2,800kgが減少しています。また、紙の購入数が15,000枚/年の削減、印字・コピー枚数の9,000枚程度/年の削減により、一般（紙）廃棄物の物量及びコスト面についても大幅に減少しました。                                                                                                                                                |
|                                                                                                                                                                                           |                   |                             | Kg                 | 40,680             | 27,650           |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                           |                   |                             | 排出1kgに<br>対する売上    | 37,305             | 54,884           |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 一般廃棄物<br>削減<br><br> |                   | 本社                          | %                  | 基準値▲3.5%           | ▲10.4%           | ○      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                           |                   |                             | kg                 | 412                | 369              |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 水使用量<br>削減<br>                                                                                         |                   | 本社                          | %                  | 基準値▲0.5%           | +4.7%            | ×      | 7~10月における水使用量が目標を上回り、9月~10月においては、3年連続での増加となっており、目標設定も含めて改善いたします。                                                                                                                                                                                                                                         |
|                                                                                                                                                                                           |                   |                             | m <sup>3</sup>     | 405                | 424              |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 地域環境保全<br>                                                                                             |                   |                             | 回                  | 2                  | 2                | ○      | 地域清掃を定期活動として、4月・10月に実施し、社員の80%以上が参加しています。                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 化学物質の管理<br>                                                                                            |                   |                             | —                  | 台帳確認               | 確認済              | ○      | 購入時にSDSシートを100%取得することで、化学物質の有害度を把握しています。                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 省エネ・省資源商材の推進<br>                                                                                       |                   |                             | 件                  | 提案 50件<br>受注 30件   | 提案145件<br>受注 98件 | ○      | 工場だけでなく、体育館や会議室など多くの省エネ・省資源資材を受注しました。                                                                                                                                                                                                                                                                    |

※産業廃棄物の目標数値は2018年実績（売上高760,905千円／廃棄物排出量21,350kg）より売上/kgによる排出割合を基準として削減目標を算出しています。本年目標は2018年より3.5%削減とし、37,305円/kgとしています。



## ＜取組事例の紹介＞

### （１）社屋設備紹介【継続】

当社は2022年6月に新社屋を建設し、自然環境に配慮した設備を導入しています。

#### ①全館LED照明の導入と、人感センサーによる自動ON/OFFの導入

事務所や作業場、ホールなどを除く通路部分のほとんどが人感センサー式で点灯する仕組みとし、消し忘れなどの無駄な電気使用を無くしています。

#### ②高断熱の建造物

遮熱ペアガラスを使用し、断熱性に優れた建屋としました。

#### ③熱交換換気機器の導入

換気において、室温と給気の温度差が少なくなる熱交換換気機器を導入し、光熱費の削減をおこなっています。

#### ④自動水栓の整備

男子用トイレ、手洗いはすべて自動水栓とし、無駄な水使用を無くしました。

#### ⑤倉庫棟屋根に太陽光発電設備を設置し、自家消費を優先とした設計を自社で行いました。

高圧受電設備がある為、発電した電気は全回路で使用できます。

#### ⑥蓄電池を導入し、未発電時間帯に使用するだけでなく、停電時に事務所に給電できるようにしています。

（BCP対策）

#### ⑦空調の集中管理システムを導入し、所内の運転状況や遠隔でのON/OFF、タイマー制御で始動時の電気使用量を抑制しています。

#### ⑧デマンド監視装置を設置し、目標デマンド値を超過しないように監視・制御しています。



図1 社屋全景（事務所棟側）

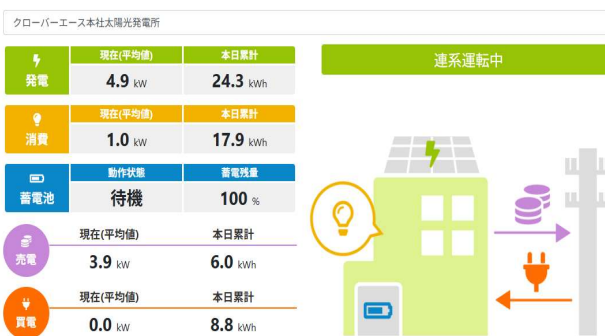


図2 蓄電池システム

### （２）エコ電気の購入【継続】

当社は2024年10月より、再エネを電源とするCO<sub>2</sub>フリー電気を購入しています。

自社に再エネ設備を導入しておりますが、全ての時間帯を賄うことは出来ません。そこで、CO<sub>2</sub>の排出をさらに抑えるべく、電力会社が販売するCO<sub>2</sub>排出ゼロとなるプランを契約し、本社電気における排出はゼロとしています。



図3 購入証明書

## (2) 自家消費太陽光システムと蓄電池【継続】

新社屋を設計する際、自家消費率50%を目標に掲げ、太陽光発電システムの設計を行いました。

その際に、災害時の停電対策及び夜間電力の緩和を目的に蓄電池を導入しています。

### 【実績】

3月～9月の7ヶ月が自家消費率は50%以上であり、太陽光発電量が減少する10月～2月の5ヶ月は自家消費率が50%未満となりました。結果、年間を通して49.6%(昨年47.1%)の自家消費率となり、目標とニアリーイコールとなりました。昨年より自家消費率が上昇した要因としては、電気使用量は減少しましたが、発電量は変わらない為、自家消費率が上昇したと考えられます。

また、当社のシステムはF I T法による売電もある為、コスト削減だけでなく収入も生じております。

電気購入量の削減及び売電において、年間約140万円の収益となっています。

| ※赤字は最大値 |     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|---------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 使用量     | 単位  | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 合計     |
| 総電気使用量  | kWh | 5,833 | 4,600 | 5,553 | 7,893 | 7,656 | 9,300 | 5,030 | 5,233 | 6,758 | 7,081 | 9,279 | 6,371 | 80,588 |
| 電気購入量   | kWh | 2,498 | 2,027 | 2,337 | 3,188 | 2,741 | 3,920 | 2,639 | 2,976 | 4,308 | 4,804 | 6,137 | 3,057 | 40,632 |
| 購入割合    | %   | 42.8% | 44.1% | 42.1% | 40.4% | 35.8% | 42.2% | 52.5% | 56.9% | 63.7% | 67.8% | 66.1% | 48.0% | 50.4%  |
| 自家消費量   | kWh | 3,380 | 2,613 | 3,255 | 4,743 | 4,950 | 5,419 | 2,436 | 2,294 | 2,492 | 2,320 | 3,180 | 3,349 | 39,956 |
| 自家消費割合  | %   | 57.9% | 56.8% | 58.6% | 60.1% | 64.7% | 58.3% | 48.4% | 43.8% | 36.9% | 32.8% | 34.3% | 52.6% | 49.6%  |
| 売電量     | kWh | 4,406 | 4,759 | 3,816 | 2,631 | 3,592 | 2,085 | 2,416 | 2,228 | 1,775 | 1,325 | 1,179 | 3,246 | 33,458 |
| 発電量     | kWh | 7,786 | 7,372 | 7,071 | 7,374 | 8,542 | 7,504 | 4,852 | 4,522 | 4,267 | 3,645 | 4,359 | 6,595 | 73,889 |
| 売電割合    | %   | 56.6% | 64.6% | 54.0% | 35.7% | 42.1% | 27.8% | 49.8% | 49.3% | 41.6% | 36.3% | 27.0% | 49.2% | 45.3%  |

図5 太陽光消費割合

## (3) デマンド管理による最大電力の削減【継続】

当社は高圧受電による電気購入です。高圧受電は30分間の最大電力で基本使用料が決定されます。その最大電力を抑制すると、1年間の基本使用料を安価にできる為、最大電力をリアルタイムに計測できるデマンド管理装置を導入することで、指定したデマンド値を超えないよう管理することができます。

当社は社屋新築時から、デマンド監視を導入しております。

### 【実績】

昨年契約電力は38kWとなっており、本年の目標として最大電力を36kWに設定しております。

昨年同様エアコン始動を自動化にすることにより、最大使用電力が発生する時間を分散化しております。

本年は、残念ながら1月13日に39kWhを記録し、最大値を更新してしまいました。前日に積雪があり、太陽光の発電不足及び監視装置の警告に気づかないことが原因となっています。

デマンド値が高くなる8月、9月、2月は抑えられていますが、積雪時のコントロール及び警報時の対策に従業員にも浸透させる対策を行います。

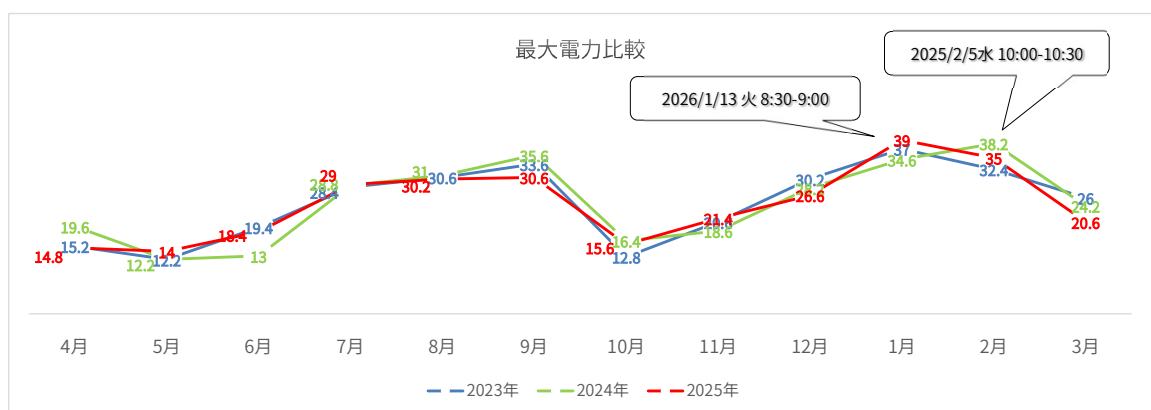


図6 デマンド値比較

#### (4) 車両点検記録【継続】

引き続き車両点検記録簿を使用し、車両点検だけでなく走行距離や燃料使用量が分かるように記録しております。

また、車検・点検スケジュールにて車両点検時期を管理し、空気圧点検やオイル交換、定期点検を漏れなく実施することにより、安全だけでなく燃費改善にも寄与しています。

本年は、燃費の悪かった現場使用のガソリン車2台を軽油車2台へ入替を行い、事務所使用のガソリン車も1台入替を行いました。それらが大きな要因となり、軽油におけるCO2排出量を除いて、化石燃料に係る数値は良いものとなりました。

また、車両の距離及び経過年数の確認、オイル交換などの整備点検や車検の漏れが無いよう車両一覧表で管理されており、定期的なメンテナンス・買替を実施することにより、燃費などの環境改善に貢献できました。

| 車両点検記録簿 |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     | 車両管理担当 | 記録年度 |
|---------|----|----|----|----|----|------|------|------|------|-----|-----|--------|------|
| 車種      | 車名 | 型式 | 年式 | 登録 | 点検 | 走行距離 | 燃料消費 | 点検項目 | 点検結果 | 点検者 | 点検日 | 備考     | 備考   |
| 1       |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 2       |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 3       |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 4       |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 5       |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 6       |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 7       |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 8       |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 9       |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 10      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 11      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 12      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 13      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 14      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 15      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 16      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 17      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 18      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 19      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 20      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 21      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 22      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 23      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 24      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 25      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 26      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 27      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 28      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 29      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 30      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |
| 31      |    |    |    |    |    |      |      |      |      |     |     |        |      |

図7 車両点検記録簿

| N  | 車名       | 初年度登録      | 経過   | 前期   | 後期    | 2025 | 2025 | 2026 | 2026 | 2027 | 2027 | 2028 | 2028 | 2029 | 2029 | 2030 | 2030 | 2031 | 2031 | 備考                               |
|----|----------|------------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----------------------------------|
| 18 | プロボックス   | 2023.01.05 | 3.6  | 1/5  | 7/5   | 2    | △    | 3    | △    | 4    | △    | 5    |      |      |      |      |      |      |      |                                  |
| 9  | ハイエース    | 2021.01.20 | 5.5  | 1/20 | 7/20  | 車検   | 法定   | C    | △    | I    | △    | 2    |      |      |      |      |      |      |      |                                  |
| 20 | 高所作業車    | 2008.02.04 | 18.5 | 2/4  | 8/4   | 法定   | 法定   | C    | △    | I    | △    | 2    |      |      |      |      |      |      |      | 架装部点検：5月                         |
| 6  | キャラバン    | 2025.02.14 | 1.4  | 2/14 | 8/14  | N    | △    | I    | △    | 2    | △    | 3    | △    | 4    | △    | 5    |      |      |      | 旧9857                            |
| 1  | クラウン     | 2025.08.19 | 0.10 | 2/19 | 8/19  |      |      | N    | △    | I    | △    | 2    | △    | 3    | △    | 4    | △    | 5    |      |                                  |
| 19 | ミライース    | 2018.08.19 | 7.10 | 2/19 | 8/19  | △    | C    | △    | I    | △    | 2    |      |      |      |      |      |      |      |      |                                  |
| 4  | ハイエース    | 2017.02.21 | 9.4  | 2/21 | 8/21  | 4    | △    | C    | △    | I    | △    | 2    |      |      |      |      |      |      |      |                                  |
| 5  | ハイエース    | 2022.08.21 | 3.10 | 2/21 | 8/21  | 法定   | 3    | △    | 4    | △    | 5    |      |      |      |      |      |      |      |      | ※原素SCRシステム搭載車両「AdBlue定期補充」       |
| 11 | キャラバン    | 2025.03.04 | 1.4  | 3/4  | 9/4   | N    | △    | I    | △    | 2    | △    | 3    | △    | 4    | △    | 5    |      |      |      | 旧6157                            |
| 21 | デュトロUnic | 2014.03.25 | 12.3 | 3/25 | 9/25  | C    | △    | I    | △    | 2    |      |      |      |      |      |      |      |      |      | 架装部点検：5月                         |
| 10 | ハイゼット    | 2018.10.18 | 7.8  | 4/18 | 10/18 | 6点検  | I    | △    | 2    | 継続   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |                                  |
| 3  | カローラ     | 2023.11.08 | 2.8  | 5/8  | 11/8  | ス    | 2    | △    | 3    | △    | 4    | △    | 5    |      |      |      |      |      |      |                                  |
| 2  | カローラ     | 2017.11.10 | 8.7  | 5/20 | 11/10 | 6点検  | I    | △    | 2    | 新規   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |                                  |
| 13 | カローラ     | 2017.11.20 | 8.7  | 5/20 | 11/20 | 6点検  | I    | △    | 2    | 新規   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |                                  |
| 15 | プロボックス   | 2017.05.21 | 9.1  | 5/21 | 11/21 | 2年車検 | △    | I    | △    | 2    |      |      |      |      |      |      |      |      |      |                                  |
| 7  | ハイエース    | 2017.05.22 | 9.1  | 5/22 | 11/22 | 車検   | △    | 2    | △    | I    | △    | 2    |      |      |      |      |      |      |      |                                  |
| 8  | ハイエース    | 2017.05.22 | 9.1  | 5/22 | 11/22 | 車検   | △    | 2    | △    | I    | △    | 2    |      |      |      |      |      |      |      |                                  |
| 17 | ハイエース    | 2021.11.30 | 4.7  | 5/30 | 11/30 | 法定   | 4    | △    | 5    | 継続   |      |      |      |      |      |      |      |      |      | ※原素SCRシステム搭載車両「AdBlue定期補充」       |
| 12 | ハイエース    | 2025.06.10 | 1.0  | 6/10 | 12/10 | N    | △    | I    | △    | 2    | △    | 3    | △    | 4    | △    | 5    |      |      |      | 旧7995 ※原素SCRシステム搭載車両「AdBlue定期補充」 |
| 16 | ハイエース    | 2025.06.10 | 1.0  | 6/10 | 12/10 | N    | △    | I    | △    | 2    | △    | 3    | △    | 4    | △    | 5    |      |      |      | 旧7996 ※原素SCRシステム搭載車両「AdBlue定期補充」 |
| 22 | エルフ(P6)  | 2014.12.10 | 11.6 | 6/10 | 12/10 | 法定   | C    | △    | I    | △    | 2    |      |      |      |      |      |      |      |      |                                  |
| 14 | プロボックス   | 2020.12.10 | 5.6  | 6/20 | 12/10 | 法定   | C    | △    | I    | △    | 2    |      |      |      |      |      |      |      |      |                                  |

図8 車検・点検スケジュール

#### (5) 紙の使用枚数の削減【継続】

昨年より引き続き、紙及びコピー機使用回数を削減するよう取り組みました。

用紙購入数は110,000枚/年となり、昨年より15,000枚/年減少しております。それに伴いコピー機の使用回数も減少しており、廃棄物削減だけでなく、費用削減にもつながっております。

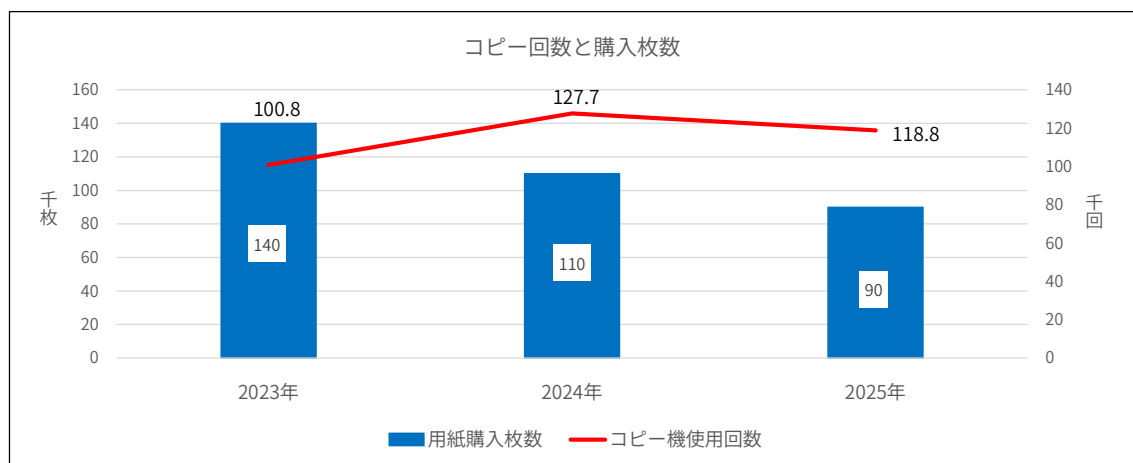


図9 コピー用紙推移

小数点第2位を四捨五入

#### (6) 自動散水機器の設置

昨年10月に自社設計・作成により、自動で散水する機器を設置しました。

設置から1年以上が経過し、自動散水装置の成果を期待しておりましたが、残念ながら昨年の使用量を上回る結果となりました。特に懸念していた7～10月が大きくなっております。本年は雨センサを導入による改善を行い、2026年度は2025年度を下回ることを目標に、自動散水装置の有効活用を行っていきます。

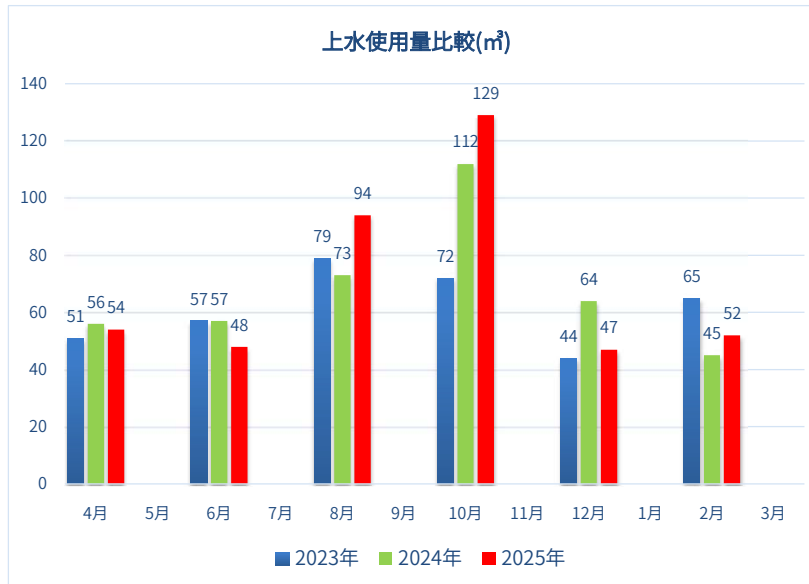


図9 2025年度 上水道使用量



図10 自動散水機



#### (7) 毎週金曜日実施の5S活動【継続】

毎週金曜日には、5S活動を行っています。

エアコンの台数が多い為、エアコンのフィルター清掃は電気使用量に大きな影響を与えますので、定期（5月・11月）での清掃をプラン化し、5Sの時間帯で実施しました。

#### (8) 地域環境保全【継続】

年2回（4月・10月）会社周辺の地域清掃活動を実施しました。

## 8. 次年度（2026年度）の主な取組内容

対象期間中に成果を得た活動は継続して実施するとともに、下記事項を重点テーマにして取り組んでいきます。

### （1）二酸化炭素の排出量削減

#### ①電気使用量の削減

- ・電気の使用量削減を行います。
- ・休日および社員稼働時間外の電気使用を調査し、削減を行います。
- ・太陽光発電した電気の使用割合をさらに増加させます。（目標50%）

#### ②燃料の削減

- ・エコドライブ推進を促し、各車両の燃費を把握・見える化を図ります。
- ・車両更新はハイブリッド車などの低燃費車両を優先的に導入します。

### （2）水使用量削減

#### ①流水量の調整

- ・自動水栓を含む水栓の流量を減らし、水の使用量を減らします。

#### ②夏季水使用量の削減

- ・自動散水装置を活かした敷地内緑地の散水量を減らし、水の使用量を減らします。

#### ③雨水使用の検討

- ・夏季期間のみでも雨水使用が出来ないか検討します。

### （3）産業廃棄物の削減

- ・分別作業を継続実施します。
- ・過剰発注・発注ミスをなくします。
- ・再資源化を積極的に行います。

### （4）一般廃棄物の削減

- ・ペーパーレス化をさらに推進します。

### （5）地域環境保全

- ・地域社会の省エネ・美化活動に貢献します。
- ・分別作業を継続実施します。

### （6）化学物質の適正管理

- ・化学物質の納入を把握し、適正に管理・記録します。
- ・SDSシートを100%取得し、リスクアセスメントを実施します。

### （7）省エネ・省資源の提案と活動

- ・照明器具導入と併せて、他の省エネ機器の推進と導入を進めます。

## 9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

主に適用される法規制等とその遵守状況の確認を、「環境関連法規等のチェックリスト」を用いてE A 2 1 事務局が行い、環境管理責任者が承認し、代表者による全体評価と見直しで報告しました。

| 法規制等の名称         | 該当する要求事項                                                                                                           | 遵守評価<br>(2026年4月9日)         |    |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|----|
|                 |                                                                                                                    | 契約書・許可書                     | 判定 |
| 廃棄物処理法          | 委託基準：産廃収集運搬・処理業者の許可の確認、契約                                                                                          | 契約書・許可書                     | ○  |
|                 | 保管基準<br>・ 掲示板の表示<br>・ 飛散・浸透の防止<br>・ 衛生管理<br>・ 水銀使用製品の混合防止措置                                                        | 現場確認                        | ○  |
|                 | マニフェスト交付<br>・ B 2 ・ D ・ E 票の5年保管 B 2 ・ D 表の90日保管<br>・ E 票が180日以内に送付されなければ、30日以内に知事に報告                              | マニフェスト・管理表                  | ○  |
|                 | 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出                                                                                                | 報告書                         | ○  |
| 家電リサイクル法        | 特定家庭用機器の引取<br>製造業者への引き渡し                                                                                           | マニフェスト                      | ○  |
| フロン排出抑制法        | 委託基準：簡易点検・定期点検の実施<br>・ 簡易点検・定期点検の記録簿（設備廃棄まで記録保管）<br>・ フロン回収業者の登録<br>・ 回収量等に関する報告書（5年）                              | 点検記録簿<br>報告書                | ○  |
| 消防法             | 消防機器の設置と定期点検<br>・ 防火管理者の選定・管理者プレートの掲示<br>・ 消防用設備の管理                                                                | 届出書                         | ○  |
| 化学物質排出<br>把握促進法 | P R T R 制度：化学物質の環境への排出量と移動量の把握<br>・ 届出対象事業者の要件にて判定し、届出                                                             | 現場確認                        | ○  |
|                 | S D S 制度：化学物質の適正な管理<br>・ 原材料や資材の毒性や取り扱いについて把握                                                                      | 保管書類確認                      |    |
| 労働安全衛生法         | 化学物質の取扱：労働者への周知<br>・ S D S シートの表示・通知<br>・ S D S シートの有害性の情報を労働者に周知させる                                               | SDSシートの表示・通知記録              | ○  |
|                 | 化学物質のリスクアセスメント<br>・ 危険性・有害性等の調査の実施<br>・ アセスメント結果に基づき、措置を講じる<br>・ 労働者の危険又は健康障害を防止する措置の実施<br>・ リスクアセスメントの記録の作成・保存・周知 | リスクアセスメント実施記録               | ○  |
| 労働安全衛生規則        | 化学物質管理者の選任<br>・ 化学物質管理者の選任・氏名の掲示<br>・ 取扱化学物質の把握、体制の整備、リスクアセスメントの実施                                                 | 氏名掲示物・SDSシート及びリスクアセスメント実施記録 | ○  |
|                 | 保護具着用管理責任者の選任<br>・ 保護具管理責任者の選任・氏名の掲示<br>・ 有効な保護具の選択、使用状況の管理、保守管理                                                   | 氏名掲示物・保護具管理簿                | ○  |
| 取引先安全衛生<br>環境基準 | 産業廃棄物の分別等                                                                                                          | 事例確認                        | ○  |

違反・訴訟等

自社の事業活動に関する法令違反はございません。関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間なく、訴訟もございません。

## 10．代表者による全体の評価と見直し結果

2026年6月29日に実施し、その結果を「代表者による全体評価と見直し記録」としています。

環境管理責任者、環境担当者より代表者（代表取締役）に環境目標の達成状況、環境経営システムの運用状況、環境関連法規等の遵守状況、利害関係者からの苦情・要望事項を報告し、代表者より次のことを指示されました。

- ・本社における電気使用量削減結果は良いものの、現場に関しては、水曜日の担当者会議の中で取り上げていただき、工事部社員を中心として、電気使用量削減についての意識高揚を図っていただきたい。
- ・現場軽油使用量結果に関しては、社員によるエコドライブ意識による所であれば、非常に有益であるため、今後も習慣化できるよう、日常の啓発活動に取り組んでいただきたい。
- ・CO2排出量が昨年対比で16.6%の減少であることは、微力でありながらも社会貢献に寄与できているかと思いますので、今後も、社内全体で節電意識を高めていけるようにしていただきたい。
- ・産業廃棄物については、過剰な発注を抑止していることで成果が上がっているようなので、今後の材料調達についても、発注管理者の確実な職務に期待をしたい。
- ・A4用紙の購入枚数20,000枚減少は、大変大きな成果だと思います。引き続き社内全体でペーパーレス化を推進して行きたい。
- ・省エネについては、まだ進展していない顧客もあることから、営業部、工事部の社員が中心で、LED照明交換の提案を客先にて継続して行っていただきたい。

以 上